第 004 講 パラフレーズで同じ内容を追う

学習目標

同じ内容を別の言葉で述べた箇所を見つけ、共通する意味と、文章の中での働きを説明できる。

読み方のルール

解説

パラフレーズとは、ある内容を別の表現で言い直すことだ。単語の形が似ているかではなく、伝えている内容が同じかどうかで判断する。

1. **探す**：前後にある、似た内容の二つの文を候補にする。「言い換えると」に当たる表現は手がかりになるが、それだけで決めない。
2. **比べる**：誰について、何を述べ、否定・範囲・「できる」などの確かさが変わっていないかを確かめる。
3. **見分ける**：同じ内容を言い直す文と、人物や行動を挙げて具体的に示す文を区別する。最後に、言い換えが文章の中心をどう支えているかを確認する。

話題が近くても、条件や対象が増えていたら、そのまま同じ意味とはしない。

©ミライコーチング

英文を読む

英文

Neighbors at a community center are planning a cleanup for the park near their homes. Some neighbors can work all morning, but others can only stay for a short time. The organizers want both groups to feel welcome, so they prepare several kinds of jobs for the day. People can pick up litter, clean the benches, or carry full bags to the collection area. The organizers do not expect every person to stay for the same number of hours or complete every job. Their goal is to help neighbors with different schedules join the cleanup.

Before the cleanup begins, the organizers put a short description of each job on a table near the park entrance. Each volunteer can choose a task that fits their free time. In other words, every volunteer can pick a job that matches their available time. For example, Mina has little free time, so she chooses the short job of collecting bottles near the gate. A neighbor with more time takes the longer job of carrying the full bags to the collection area. In this way, the plan gives neighbors with different schedules a way to work together for the park.

語注：cleanup（清掃活動）／litter（散らかったごみ）／organizer（主催者）／collection area（回収場所）／available（使える、空いている）

©ミライコーチング

読解問題

1

第 2 段落の "Each volunteer can choose a task that fits their free time." を別の言葉で言い換えた文を探し、その文の**冒頭 5 語**を英語のまま抜き出せ。カンマは語数に含めない。

2

Q1 で対応させた二つの表現に共通する内容を、日本語で簡潔に答えよ。

3

第 2 段落では、言い換え文の直後に具体例が続く。**具体例に入る直前に言い換えを置いたこと**には、どのような説明上の働きがあるか。日本語で答えよ。

4

第 2 段落で、Mina の行動を具体例として示す文の**冒頭 5 語**を英語のまま抜き出せ。カンマは語数に含めない。

5

第 1 段落の "Their goal is ..." と第 2 段落末の "In this way, ..." を踏まえると、二つの言い換え表現は文章全体の中心内容をどのような面から支えているか。日本語で答えよ。

©ミライコーチング

解答・解説

1

模範解答

In other words, every volunteer

第 2 段落の "Each volunteer can choose …" のすぐ次に、"In other words" で始まる文がある。前の文では Each volunteer / choose / task / fits / free time、次の文では every volunteer / pick / job / matches / available time と表現が変わるが、どちらも参加者が自分の空き時間に合う作業を選べるという内容を述べている。
抜き出す範囲は **In(1) other(2) words(3) every(4) volunteer(5)**。"words" の後のカンマは原文どおり残し、6 語目の "can" は含めない。後続の "For example" は同じ内容を言い直すのではなく、一人の行動を示す文だ。

2

模範解答

清掃の参加者はそれぞれ、自分の空き時間に合う作業を選ぶことができるということ。

意味を比べると、対応するのは次の部分だ。

確認する点	先の表現	後の表現
誰が	Each volunteer	every volunteer
何ができるか	can choose a task	can pick a job
どんな作業か	fits their free time	matches their available time

表現 A ≒ 表現 B → 「各参加者が、空き時間に合う作業を選べる」
ここで can は両方とも「できる」。全員が必ず仕事を選ぶという義務には変わっていない。また、後の文が新しい参加条件を加えたわけでもない。Q1 は文の位置、Q2 は一致する意味を答える問題なので、英語の冒頭 5 語を再び書くだけでは答えにならない。

ミライポイント！

言い換えかどうか迷ったら、「誰が」「何ができるか」「どの範囲で」の三つを同じ順に並べる。単語を置き換えただけに見えても、否定や条件が変わっていれば同じ意味ではない。

3

模範解答

仕事の選び方についての説明を別の言葉で確認させ、直後の Mina の例が何を具体化しているのかを読み取りやすくする働き。

第 2 段落は、仕事の説明を置くことから始まり、参加者による仕事の選択へ進む。そこで "In other words" によって直前の一般的な説明を言い直し、その後に "For example" で Mina の行動を示している。
この位置での言い換えは、新しい仕事の種類や別の参加条件を追加していない。例を見る前に、**何についての例なのかを明確にする橋渡し**になっている。Q2 のように共通の意味そのものを答えるのではなく、この順序が読み手をどう助けるかを説明する。

4

模範解答

For example, Mina has little

該当文は、空き時間の少ない Mina が、門の近くで瓶を集める短い仕事を選ぶ場面を述べている。特定の人物と行動が加わっており、参加者全体について同じ意味を繰り返す言い換え文とは役割が違う。
冒頭を数えると **For(1) example(2) Mina(3) has(4) little(5)**。"example" の後のカンマは語数に含めず、原文どおり残す。次の "free" は 6 語目なので書かない。

ミライポイント！

言い換えは説明の内容を保ったまま言い直す。一方、具体例は人物・行動・場面などを示して、その内容が実際にどう表れるかを見せる。

5

模範解答

予定が異なる人たちも同じ清掃活動に参加できるようにするという中心内容に対し、それぞれの空き時間に合わせて担当を選べる仕組みを示し、参加を可能にする方法を説明している。

第 1 段落の **"help neighbors with different schedules join the cleanup"** は、予定の異なる人たちの参加を助けるという目的を表す。第 2 段落末の **"a way to work together for the park"** は、公園のために一緒に活動する方法だ。
第 1 段落では、朝の間ずっと作業できる人と短い時間だけ参加できる人がいることを示し、主催者の目的を「予定の異なる人も清掃に加われるようにすること」と明示する。第 2 段落末の "In this way" 以下は、その計画によって予定の違う人が一緒に活動できると述べる。
二つの言い換えが扱うのは、その目的を実現する**作業の選び方という方法**だ。Q2 は二表現の共通内容、Q5 はその内容が両段落を通じた目的にどう役立つかを説明する。Mina 一人の作業だけを中心内容と取り違えない。

全文の構造分析

以下では、名詞のまとまりを〈 〉、名詞を説明するまとまりを〔 〕、副詞の働きをするまとまりを( ) で示す。S・V・O・C は文の骨格、M は修飾語句、O1・O2 は二つの目的語。補語の不定詞は C の下線で示す。句・節内部の′は英文直下、外側の SVOCM はその下段、さらに内側は″で示す。読解問題の正答を決めたあと、必要な文だけ確認しよう。

役割色: S 主語 / V 動詞 / O 目的語 / C 補語 / M・その他 修飾等

〈Neighbors 〔at a community center〕〉 are planning 〈a cleanup 〔for the park 〔near their homes〕〕〉. 〈Some neighbors〉 can work (all morning), but others can only stay (for a short time). 〈The organizers〉 want 〈both groups〉 to feel welcome, so they prepare 〈several kinds 〔of jobs 〔for the day〕〕〉. People can pick up litter, clean 〈the benches〉, or carry 〈full bags〉 (to the collection area). 〈The organizers〉 do not expect 〈every person〉 to stay (for 〈the same number 〔of hours〕〉) or complete 〈every job〉. 〈Their goal〉 is 〈to help 〈neighbors 〔with different schedules〕〉 join 〈the cleanup〉〉.

役割色: S 主語 / V 動詞 / O 目的語 / C 補語 / M・その他 修飾等

(Before 〈the cleanup〉 begins), 〈the organizers〉 put 〈a short description 〔of each job〕〉
S′ V′ S V O
M

(on a table 〔near the park entrance〕). 〈Each volunteer〉 can choose
M S V

〈a task 〔that fits 〈their free time〉〕〉. (In other words), 〈every volunteer〉 can pick
S′ V′ O′ M S V
O

〈a job 〔that matches 〈their available time〉〕〉. (For example), Mina has 〈little free time〉,
S′ V′ O′ M S V O
O

so she chooses 〈the short job 〔of 〈collecting bottles (near the gate)〉〕〉.
S V V′ O′ M′
O

〈A neighbor 〔with more time〕〉 takes 〈the longer job 〔of 〈carrying 〈the full bags〉
S V V′ O′
O

(to the collection area)〉〕〉. (In this way), 〈the plan〉 gives 〈neighbors 〔with different
M′ M S V O1

schedules〕〉 〈a way 〔to work (together) (for the park)〕〉.
V′ M′ M′
O2

一文ずつの対訳

対訳

Neighbors at a community center are planning a cleanup for the park near their homes.
地域センターに集まる近所の人たちは、自宅の近くにある公園の清掃を計画している。

対訳

Some neighbors can work all morning, but others can only stay for a short time.
朝の間ずっと作業できる人もいれば、短い時間しかいられない人もいる。

対訳

The organizers want both groups to feel welcome, so they prepare several kinds of jobs for the day.
主催者たちは、どちらの人たちにも歓迎されていると感じてほしいので、その日のために何種類かの仕事を用意する。

対訳

People can pick up litter, clean the benches, or carry full bags to the collection area.
参加者は、ごみを拾ったり、ベンチをきれいにしたり、いっぱいになった袋を回収場所まで運んだりできる。

対訳

The organizers do not expect every person to stay for the same number of hours or complete every job.
主催者たちは、参加者全員に、同じ時間だけ残ることや、すべての仕事を終えることを求めているわけではない。

対訳

Their goal is to help neighbors with different schedules join the cleanup.
その目的は、予定の異なる近所の人たちが清掃に参加できるようにすることだ。

対訳

Before the cleanup begins, the organizers put a short description of each job on a table near the park entrance.
清掃が始まる前に、主催者たちは公園の入り口近くにあるテーブルの上に、仕事ごとの短い説明を置く。

対訳

Each volunteer can choose a task that fits their free time.
参加者はそれぞれ、自分の空き時間に合う作業を選ぶことができる。

対訳

In other words, every volunteer can pick a job that matches their available time.
言い換えると、手伝う人は誰でも、自分の使える時間に合う仕事を選べる。

対訳

For example, Mina has little free time, so she chooses the short job of collecting bottles near the gate.
例えば、ミナには空き時間があまりないので、門の近くで瓶を集めるという短い仕事を選ぶ。

対訳

A neighbor with more time takes the longer job of carrying the full bags to the collection area.
もっと時間のある近所の人は、いっぱいになった袋を回収場所に運ぶという、より時間のかかる仕事を引き受ける。

対訳

In this way, the plan gives neighbors with different schedules a way to work together for the park.
このように、この計画は予定の異なる近所の人たちに、公園のために一緒に活動する方法を与えている。

©ミライコーチング